

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
フェルトの小物入れ	高	しごと・2年 （家政）	川崎昭子

<ねらい>

- ・平織りの編み方を覚える。
- ・三つ編みの編み方を覚える。
- ・作業手順を覚え、丁寧に製作する。
- ・販売する商品を製作するという意識をもって取り組む。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

（1）手順に沿って、小物入れを製作する。

- ①フェルトに置いた型紙 A に沿って線を引き、布切りばさみで切る。
- ②①を半分に折り、型紙 B を置き上の線を引く。
- ③②に型紙 C を順に置いていき、線を3本引く。上部分をクリップでとめて、線を布切りばさみで切る。



- ④③を2枚作る。2枚の布を平織りで編み、ふくろを作る。
- ⑤持ち手を三つ編みで作る。
- ⑥持ち手とふくろの口を縫いつけ、飾りを接着剤でつける。



（2）教師の検品を受ける。（曲線がきれいに切れているか。形がゆがんでいないか。平織りの幅が均一か。）不備がある場合は、次の製作活動の課題とする。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・検品で合格することを目標にしたので、全員の生徒が大変意欲的に取り組むことができた。
- ・時間がたつと線が消えるチャコペンを使用したので、きれいに仕上がった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

フェルト生地、型紙用の厚紙、花飾り